

令和元年（2019年）度胆振管内観光入込客数の状況について

令和 2 年 8 月
北海道胆振総合振興局

【概要】

令和元年（2019年）度の観光入込客数は16,179.7千人で、前年度（15,959.1千人）と比べて220.6千人の増加（前年度比101.4%）となりました。好調な道内客と日帰り客の下支えもあり、1,600万人を超えています。

増加の要因は、ゴールデンウィークが10連休となったことで旅行需要が高まったこと、複数の施設が新規又はリニューアルオープンしたこと、地域の食のイベント開催が天候に恵まれたこと、9月に開催されたラグビーワールドカップ2019による波及効果、航空路線の増便・新規就航などが考えられます。

一方で、1月下旬の新型コロナウイルス感染症の発生により、2月以降の入込客数は大幅に減少しました。入国や渡航の制限、緊急事態宣言中の外出自粛・施設の休館・イベントの中止、国内外の路線の減便・運休などが影響しています。

（道外・道内別）

道外・道内別では、道外観光客は5,626.9千人（構成比34.8%）で前年度から139.4千人の減少（前年度比97.6%）、道内観光客は10,552.8千人（構成比65.2%）で前年度から360.0千人の増加（前年度比103.5%）となっています。（資料1）

（日帰り・宿泊別）

日帰り・宿泊別では、日帰り客数は13,517.9千人（構成比83.5%）で前年度から535.0千人の増加（前年度比104.1%）、宿泊客数は2,661.8千人（構成比16.5%）で前年度から314.4千人の減少（前年度比89.4%）となりました。

宿泊客延べ数は2,888千人泊で、前年度から287.5千人泊の減少（前年度比90.9%）となっています。

【資料1】令和元年（2019年）度胆振管内観光入込客数内訳

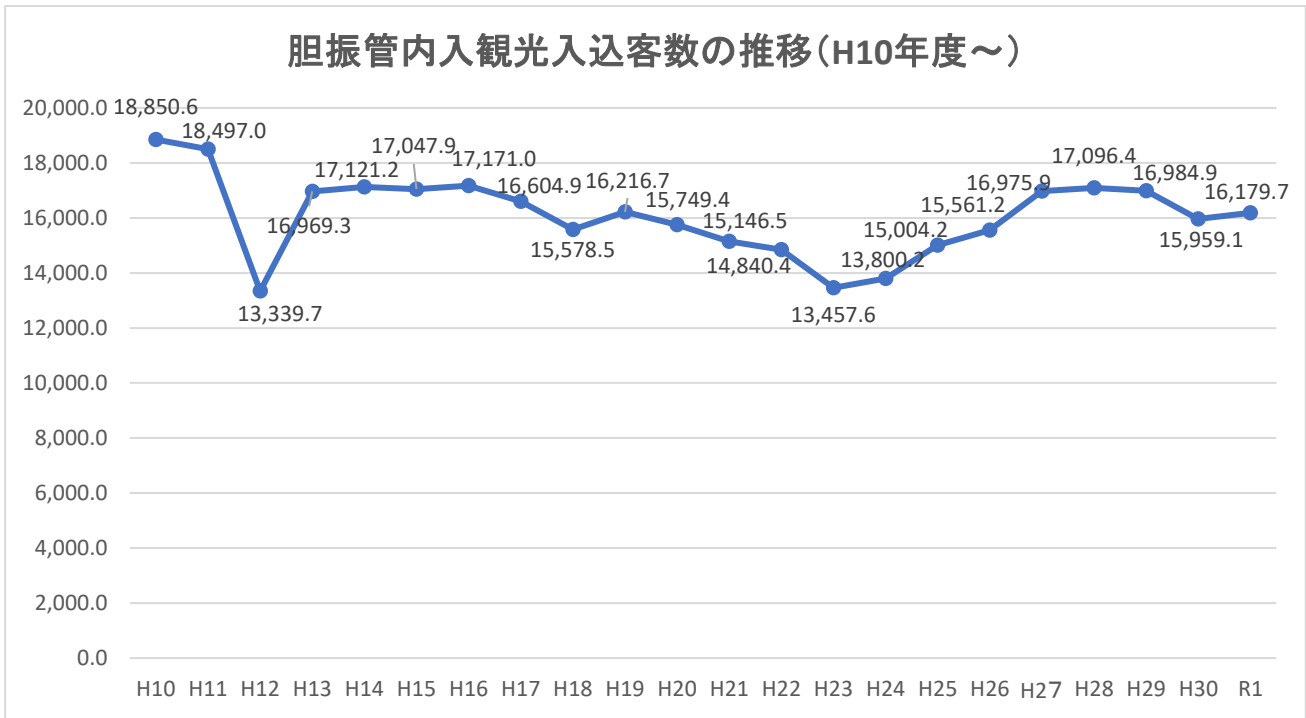
（単位：千人、千人泊）

区 分		令和元年（2019年）度観光入込客数		前年度比	前年度からの増減数
			構成比		
道内・道外別	道外客	5,626.9	34.8%	97.6%	▲139.4
	道内客	10,552.8	65.2%	103.5%	360.0
日帰り・宿泊別	日帰り客	13,517.9	83.5%	104.1%	535.0
	宿泊客	2,661.8	16.5%	89.4%	▲314.4
入込総数（千人）		16,179.7	100.0%	101.4%	220.6
宿泊客延べ数（千人泊）		2,888.0	—	90.9%	▲287.5

参考として、平成10年度からの観光入込客数の推移【参考資料1】と平成29年度からの3カ年における観光入込客数の月別の推移【参考資料2】を添付しています。

【参考資料1】胆振管内観光入込客数の推移（H10年度～）

（単位：千人）



【参考資料2】胆振管内観光入込客数 月別の推移

（単位：千人）

